

令和9(2027)年度

岡山県立大学大学院
デザイン学研究科
(修士課程)

学生募集要項

(学内推薦入試)



岡山県立大学大学院デザイン学研究科（修士課程）にはデザイン学専攻があり、ビジュアルデザイン学領域、工芸工業デザイン学領域、建築学領域の3つの領域から構成されています。

出願に際しては、専攻及び領域の内容を熟読の上、所定の期日までに出願書類を提出してください。

入学者選抜日程等の概要

事 項	日 程 ・ 該 当 者 ・ 試 験 会 場 等
障害等のある入学志願者の事前相談	令和 8 年 5 月 25 日（月）まで
出 願 期 間	令和 8 年 6 月 8 日（月）～ 令和 8 年 6 月 12 日（金）
試 験 日 ： 会 場	令和 8 年 7 月 3 日（金）： 岡山県立大学
合 格 者 発 表	令和 8 年 7 月 16 日（木）
入 学 手 続	令和 8 年 7 月 22 日（水）～ 令和 8 年 7 月 24 日（金）

目 次

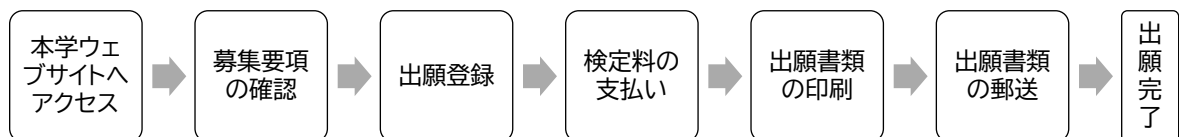
I	岡山県立大学大学院デザイン学研究科の入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー)	1
II	岡山県立大学大学院デザイン学研究科(修士課程) 学生募集要項(学内推薦入試)	
1	募集人員	2
2	出願資格	2
3	出願手続	2
4	試験日等	5
5	合格者発表	6
6	入学手続	7
7	初年度納付金	8
8	学位記に付記される分野の名称	8
9	社会人の履修について	9
10	安全保障輸出管理について	9
11	奨学金及び授業料等の減免等について	9
12	個人情報について	9
III	岡山県立大学大学院デザイン学研究科(修士課程)の案内	
1	デザイン学専攻の概要	10
2	研究指導可能教員と主な研究課題	11

<重要なお知らせ>

感染症等の影響により、入試日程や実施方法が変更となる可能性があります。
出願の際には本学ウェブサイトに掲載する最新の情報をご確認ください。

<出願方法(インターネット出願)>

岡山県立大学では、志願者の利便性向上及び入試業務の効率化を図るため、パソコン・タブレット・スマートフォン等を利用したインターネット出願を導入しています。
インターネット出願を利用することにより、出願期間中は24時間いつでも出願登録ができます。
なお、出願期間中に郵送が必要な書類があるので、ご注意ください。



I 岡山県立大学大学院デザイン学研究科の入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

デザイン学研究科の入学受入れの方針

デザイン学研究科は、グローバルな視点と独自の感性で社会における時代の変化を洞察し、培ったデザイン力により、多岐にわたる課題を解決することを試み、豊かで持続可能な社会の構築と共に、その生活と文化の創出に寄与できる人材の育成を目指しています。

そのため、歴史や伝統的な文化から最先端の技術まで、広い知見と高度な専門性と国際性を身に付け、主体的に課題を発見し、それを優れたデザイン力により解決することで、豊かな生活と文化の創出に寄与する意欲と学力基盤のある人材を受け入れます。

上記の求める人材像を適切に選抜するために、入学受入れの方針を専攻において定めています。学問への意欲の溢れる多様な人材を求めており、さまざまな経験を持つ社会人や国際性豊かな留学生にも門戸を開いています。

デザイン学専攻（修士課程）の入学受入れの方針

デザイン学専攻は、多種多様な課題をデザイン学の高度な専門的知識・技能・技術によって解決するために、ビジュアルデザイン学、工芸工業デザイン学、建築学の各分野を主領域としながら、近接する他領域の知識も加えることで、主体的かつ独創的に問題を探求するデザイナー、クリエイター、建築設計者、プランナーなどの高度専門職業人及び研究者の育成を目指しています。

したがって、ビジュアルデザイン学、工芸工業デザイン学、建築学で求められる、幅広い知識に基づく多面的な思考力・判断力・表現力、既成概念にとらわれずに物事の本質を観ようとする態度、専門性に根ざしたデザイン力、地域や社会の持続的発展に貢献しようとする強い意欲や協調性、国際的な視野と感覚を身に付けていることを求めます。

本専攻では、一般入試及び特別入試ともに、幅広い知識と専門性に基づく感性・思考力・判断力・表現力を評価する小論文と書類審査（ポートフォリオを含む。）、専攻が求める学生像を評価する面接試験により、求める能力・適性を評価します。

学内推薦入試では、本学デザイン学部での学びと研究の発展性を評価する書類審査（ポートフォリオを含む。）、専攻が求める学生像を評価する面接試験により、求める能力・適性を評価します。

II 岡山県立大学大学院デザイン学研究科（修士課程）学生募集要項（学内推薦入試）

1 募集人員

（人）

専攻	入学定員	募集人員（注1）		
		一般入試及び特別入試		学内推薦入試
		秋季募集	冬季募集	
デザイン学専攻	10	6	若干（注2）	4

（注）1 学内推薦入試の合格者が募集人員に満たなかった場合は、一般入試及び特別入試で調整を行います。

2 冬季募集は、学内推薦入試及び秋季募集で定員が充足された場合は実施しません。

2 出願資格

次の全てに該当する者とします。

- (1) 本学デザイン学部を令和9年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 学業成績及び人物ともに優れ、将来、専攻の分野において活躍が期待できる者で、合格した際には入学を確約できる者
- (3) 3年次までの必修科目を全て取得済みの者
- (4) 令和7年度末までに履修した授業科目の累積 GPA が 2.5 以上である、もしくは全国公募のコンペで受賞（入選以上）した者

3 出願手続

(1) 出願方法

出願は、インターネット出願（インターネットによる出願登録、検定料支払い及び出願書類の郵送）のみとします。本学ウェブサイトに掲載している「インターネット出願ガイド」をよく読んで出願手続を行ってください。

インターネットによる出願登録及び検定料支払いが完了したら、(4)の出願書類等を一括して角形2号（縦332mm×横240mm）の封筒に入れ、簡易書留速達扱いの郵送により提出してください。

ただし、出願期間最終日に限り、直接持参を認めます。なお、受付開始時刻は9時とし、受付終了時刻は17時とします。また、直接持参の場合は、持参する前日までに、本学教学課入試班までご連絡ください。

(2) 出願期間

令和8年6月8日（月）から令和8年6月12日（金）まで

（注）6月13日（土）以降に到着したものは、6月11日（木）までの発信局消印のある「簡易書留速達郵便」に限り有効とします。

<注意事項>

- 1 上記の「発信局消印」とは日本国内の郵便局消印を指しますので、外国から郵送する場合は、出願期間中に本学に到着するよう所要日数を十分に考慮して発送してください。
- 2 出願書類の到着確認の問い合わせについては、本学では回答できません。配達状況は、日本郵政のウェブサイト等の郵便追跡サービスの利用又は郵便局へのお問い合わせによりご確認ください。

(3) 出願先

〒719-1197 岡山県総社市窪木111番地
岡山県立大学事務局教学課入試班

(4) 出願書類等

出願に必要な書類等	作成方法
① 志願票（原票）	インターネットでの出願登録及び検定料の支払いが完了したら、「インターネット出願ガイド」を参照のうえ印刷し、提出してください。 「志願領域」の欄には、Ⅲの「岡山県立大学大学院デザイン学研究科（修士課程）の案内」を参照の上、志願する領域名を記入してください。 「指導希望教員名」の欄には、指導希望教員名を記入してください。
② 成績証明書 （厳封したもの）	在学中に単位修得した全ての授業科目の成績及び卒業見込みの時期が記載されたものを提出してください。卒業見込証明書の交付開始日（はつとりんの掲示版等でお知らせ予定）以降に発行されたものとしします。
③ 履修状況確認表 の写し	令和7年度末までに履修した授業科目の成績が記載された「履修状況確認表」の写し（累積GPAが記載されたもの）を提出してください。
④ 履歴書	本学所定の様式を使用し、入学志願者本人が記入してください。 様式は、本学ウェブサイトからダウンロードしてください。なお、「志願領域名」には、志願票（原票）に記入した領域名を記入してください。 「受賞歴」について、該当するものを記入してください。
⑤ 研究計画書	本学所定の様式を使用し、入学志願者本人が記入してください。 様式は、本学ウェブサイトからダウンロードしてください。なお、「志願領域名」には、志願票（原票）に記入した志願領域名を記入してください。
⑥ 推薦書	指導教員へ本学所定の様式により依頼し、指導教員により作成されたものを提出してください。様式は、本学ウェブサイトからダウンロードしてください。
⑦ ポートフォリオ	専門分野で取り組んだ成果（制作物、論文等）が確認できるものをUSBメモリ等に保存してデータで提出してください。その際、審査に関係の無いデータは含めないでください。USBメモリ等は後日返却します。 共同で取り組んだ成果については、担当者全員の氏名と役割を明記してください。
⑧ ポートフォリオの ファイル情報	本学所定の様式を使用し、USBメモリ等に保存したポートフォリオのファイル情報について記入してください。様式は、本学ウェブサイトからダウンロードしてください。

(注1) 出願に必要な書類等のうち、④～⑥及び⑧の本学所定の様式は、本学ウェブサイトからダウンロードできます。出願書類は文書作成ソフトウェアで作成するか、黒ボールペンで記入してください。書き間違えた場合は、二重線で消して正しい内容を横に書いてください。

(注2) 本学所定の様式の中の※印欄には何も記入しないでください。

(5) 検定料

① 検定料

30,000円

② 支払方法

インターネット出願の手順に従い、所定の支払い方法から検定料の支払いを行ってください。
支払い方法は以下のとおりです。

ア コンビニエンスストア払い

イ クレジットカード決済

ウ 銀行ATM（ペイジー支払い対応銀行）／ネットバンキングでの支払い

※各種支払いにかかる手数料は、入学志願者の負担となります。

③ 納付期間

令和8年6月8日（月）から令和8年6月12日（金）

④ 検定料の返還

納付された検定料は、次のアからウまでの場合を除き返還しません。返還する場合の返還額は検定料相当額とします。検定料の返還は納付した者からの請求に基づき行いますので、該当者は本学教学課入試班へ連絡し、**当該試験日の属する月の月末までに必要な手続をとってください。**イの場合は本学教学課入試班から該当者に連絡します。

ア 検定料を納付したが、出願しなかった場合

イ 検定料を納付したが、出願が受理されなかった場合

ウ 検定料を誤って納付した場合

⑤ 特例措置

令和7年4月1日以降に災害救助法の適用を受けた地域での被災者又は平成30年7月豪雨の被災者に対する検定料全額免除の特例措置があります。検定料減免を希望する場合は、**出願登録前に必ず**本学教学課入試班へ連絡し、**出願期間前に必要な書類を提出してください。**詳しくは本学ウェブサイトをご覧ください。

(6) 障害等のある入学志願者の事前相談

障害等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、令和8年5月25日（月）までに本学教学課入試班へ連絡し、相談してください。なお、受験上及び修学上の配慮事項についての決定通知があるまでは出願登録しないでください。相談の内容によっては、対応に時間を要することがあり、本学の試験までに対応できず特別な配慮が講じられないこともありますので、**できるだけ早い時期に相談してください。**

申請にあたっては、「岡山県立大学大学院入学者選抜試験の出願に関する協議書」を作成のうえ必要書類を添付し、本学教学課入試班へ郵送により提出してください。詳しくは本学ウェブサイトをご覧ください。

(7) 出願手続上の注意事項

① 出願期間内に出願に必要な書類を提出し、本学で書類に不備がないことが確認されることにより、出願手続き完了となります。出願に必要な書類等がそろっていない場合は受付できませんので十分確認してください。

② 入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学を取り消すことがあります。

③ 出願受付後に出願事項の変更は認めません。**ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、本学教学課入試班へ連絡してください。**

④ 受付をした出願書類は原則として返還しません。

4 試験日等

(1) 試験日

令和8年7月3日(金)

(2) 選抜方法

入学者の選抜は、面接（書類及びポートフォリオ審査を含む。）の結果により行います。

(3) 時間割・試験科目

時間割	試験科目
10:00~	面接

(注1) 受験者は9時45分までに、指定された面接控室に入室し、着席してください。面接控室は、試験当日、試験会場の掲示により指定します。

(注2) 面接の開始後は、30分以内の遅刻に限り受験を認めます。

(注3) 試験開始後40分経過しなければ終了者控室から退室できません。

(注4) 面接の終了時刻は、入学志願者数によります。

(4) 配点

専攻	科目名等	配点
デザイン学専攻	面接(注)	200

(注) 書類及びポートフォリオ審査は面接評価に含まれます。

(5) 試験会場

〒719-1197 岡山県総社市窪木111番地
岡山県立大学 デザイン学部棟

(6) 受験上の注意事項

① 試験当日の持参物について

ア 受験票について、試験の5日前までに印刷が可能になった旨のお知らせを本学ウェブサイトへ掲載するとともに、同じ内容をインターネット出願システムに登録されたメールアドレスにも送信しますので、受験票を印刷のうえ持参してください。（A4用紙、カラー、ページの拡大・縮小はしない。）

なお、メールが受信できていなくても本学ウェブサイトに上記のお知らせが掲載されていれば、受験票の印刷は可能です。また、試験日の5日前を過ぎても受験票印刷ボタンが表示されない場合は、本学教学課入試班へ連絡してください。

イ 受験票は、試験実施時に、指示に従って試験監督者に明示できるよう机の上に置いてください。当日に受験票を忘れた者は、速やかに試験実施本部で受験票の交付又は指示を受けてください。

受験票は入学手続の際に必要なとなりますので、試験後も大切に保管してください。

ウ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類（辞書機能のみの電子辞書を除く。）は使用できませんので、面接控室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切り、かばん等にしまい身に付けないでください。

エ 試験監督者が受験者の顔の確認を行います。「マスク」や「帽子」を着用している場合、本人確認のため、一時的に外すよう試験監督者が指示することがあります。

オ 面接控室における受験者間の物品の貸借は一切認めません。

カ 面接控室では、待機中の読書（教科書やメモも可とする。ただし電子書籍を除く。）や水分補給を認めますが、待機中に本や水筒等をかばん等から取り出すときは、必ず試験監督者の許可を受けてください。

キ 必要に応じて昼食を持参してください。試験当日、学生会館内の食堂は営業しています。

ク 試験会場における忘れ物について、試験実施日から30日間は本学で保管します。この期間を過ぎた後は廃棄しますので、あらかじめご了承ください。

② 不正行為について

ア 不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、全ての試験成績が無効となります。

なお、次のことをすると不正行為となります。

- ・ 志願票、受験票へ故意に虚偽の記入をすること。
- ・ カンニングをすること。
- ・ 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをしたりすること。
- ・ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類（辞書機能のみの電子辞書を除く。）を使用すること。

イ 上記ア以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記アと同様です。

- ・ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類（辞書機能のみの電子辞書を除く。）をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること。
- ・ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ・ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
- ・ 試験会場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ・ 試験会場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ・ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

③ その他

ア 所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し、入学志願者への緊急連絡が必要となった場合は、本学ウェブサイトでお知らせします。

イ その他連絡の必要が生じた場合は、インターネット出願システムに登録された連絡先に通知します。

5 合格者発表

(1) 発表日時

令和8年7月16日（木）10時

(2) 発表方法

合否結果については、インターネット出願サイト「Post@net ポータルサイト（以下 Post@net）」の「合否照会」で確認し、合格通知書及び入学手続書類等をダウンロードしてください。（合格通知書及び入学手続書類等の発送は行いません。）

掲示による発表はしません。

電報、電話、郵便、電子メール等による問い合わせには応じません。

（注） 試験当日、試験会場及びその周辺で合格電報等の受付を行う者がいても、本学とは一切関係がなく、その責任を負うことはできません。

6 入学手続

(1) 入学手続方法

入学手続の詳細については、Post@net からダウンロードした入学手続書類をご確認ください。

(4)の入学手続に要する書類等を一括し、**簡易書留速達扱いの郵送**により提出してください。ただし、入学手続期間最終日に限り、直接持参を認めます。なお、受付開始時刻は9時とし、受付終了時刻は17時とします。また、直接持参の場合は、持参する前日までに、本学教学課入試班までご連絡ください。

(2) 入学手続期間

令和8年7月22日（水）から令和8年7月24日（金）まで（必着）

(3) 入学手続先

〒719-1197 岡山県総社市窪木1-1-1番地
岡山県立大学事務局教学課入試班

(4) 入学手続に要する書類等

入学手続に要する書類等	作成方法
① 受験票	
② 宣誓書	本学所定の様式を使用し、必要事項を記入の上、必ず自署してください。
③ 住民票記載事項証明書（証明願）	7の(1)の①の「岡山県内の者」に該当する者のみ必要です。 本学所定の様式（市区町村の様式ではありません。）を使用し、居住地の市区町村の関係窓口へ提出して証明を受けてください。
④ 入学料	7の(1)の額の入学料を納付する必要があります。本学所定の様式を使用し、必要事項を記入の上、納付の手続きを行ってください。
⑤ 写真1枚 （学生証作成用）	縦4cm×横3cmの写真（正面上半身無帽、背景なし、カラー）の裏面に専攻名、氏名を記入してください。

(注) 本学所定の様式は、Post@netの合否照会からダウンロードしてください。

(5) 入学手続上の注意事項

- ① 入学手続は、所定の期日までに完了してください。期間内に手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。
- ② 必要な書類の全てがそろっていないものは受付できませんので、書類等の提出の際には十分確認してください。
- ③ 入学手続期間を過ぎて到着したものは受付できませんので、郵送の場合は、所要日数を十分に考慮して発送してください。
- ④ 受付をした入学手続書類は原則として返還しません。
- ⑤ 令和9年4月1日（木）時点で入学資格を欠く場合は、入学を許可しません。

7 初年度納付金

(1) 入学料

入学手続の際には、次の額の入学料を納付する必要があります。

- ① 岡山県内の者 188,000円
- ② 上記以外の者 282,000円

(注1) 「岡山県内の者」は、次のいずれかに該当する者をいいます。

- (1) 令和8年4月1日から引き続き岡山県内に住所を有している者
- (2) 令和8年4月1日から配偶者又は1親等の親族が引き続き岡山県内に住所を有している者

(注2) 「岡山県内の者」とは、居住地の市区町村長の証明を受けた「住民票記載事項証明書」により判断します。なお、(注1)の(2)に該当する者及び令和8年4月2日以降に県内で移動した者は、追加で提出していただく書類がありますので、本学教学課入試班へお問い合わせください。

(注3) 入学料の改定があった場合は、改定後の入学料が適用されます。

(注4) 納付された入学料は、次の(1)から(3)までの場合を除き返還しません。返還する場合の返還額は納付された入学料相当額とします。入学料の返還は納付した者からの請求に基づき行いますので、該当者は本学教学課入試班へ連絡し、令和9年2月19日(金)までに必要な手続(入学料納付証明書が必要です。)をとってください。(2)の場合は本学教学課入試班から該当者に連絡します。

- (1) 入学料を納付したが、入学手続をしなかった場合
- (2) 入学料を納付したが、入学手続が完了しなかった場合
- (3) 入学料を誤って納付した場合

(2) 授業料

- ① 金額 (年額) 535,800円
- ② 納付方法 入学後に、前期、後期の2回に分けて納付していただきます。
- ③ 納付時期 前期 7月末、後期 11月末

(注) 授業料は、原則として口座振替により納付していただくこととなりますので、入学時に必要な手続きをお願いします。納付された授業料は返還しません。

なお、授業料の改定があった場合は、改定後の授業料が適用されます。

(3) 保険料、後援会費

- ① 金額

保険料 ※	後援会費
2,680円 (2年分)	22,000円 (会費2年分)

※(公財)日本国際教育支援協会による学生教育研究災害傷害保険、学研災付帯賠償責任保険の保険料

※保険料の改定があった場合は、改定後の保険料が適用されます。

- ② 納付方法 入学手続時に、金融機関から納付してください。ただし、入学を辞退した場合は返還します。納付方法については別途お知らせします。

8 学位記に付記される分野の名称

岡山県立大学大学院デザイン学研究所修士課程を修了した者は、修士の学位が授与されます。その際、学位記に付記される分野の名称は、「デザイン学」です。

9 社会人の履修について

大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第15条に基づき、職業を有している等の事情による修学の困難さに対して標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程の履修を認める「長期履修学生制度」を設けています。

長期履修学生となるためには、長期履修の許可申請を行い、大学から許可を受ける必要があります。長期履修学生として許可を受けた場合は、長期履修期間の延長、長期履修の取消・中止、授業料の減免・徴収猶予の申請ができなくなりますので、事前に担当指導教員に相談し、所見を得た上で許可申請を行うこととなります。

10 安全保障輸出管理について

本学は、外国人留学生等への教育・研究内容が国際的な平和及び安全の維持を阻害することが無いよう、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理を行っています。

規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。

11 奨学金及び授業料等の減免等について

奨学金及び授業料の減免等については、入学後相談に応じます。入学後に本学教学課学生支援班にお問い合わせください。

12 個人情報について

本学が入学者選抜等において取得する個人情報は、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）及び本学の規程に基づき取り扱うとともに、次の業務で利用します。

- ① 出願に当たって知り得た個人情報は、入学者選抜（出願処理、選抜実施）、合格者発表、入学手続及びこれらに付随する業務を行うために利用します。また、入学者選抜で用いた試験成績等の個人情報は、選抜方法の検討や大学教育の改善のための調査・研究に関する業務を行うために利用します。ただし、調査・研究結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。
- ② 本学の入学手続を完了した者の個人情報は、入学後における教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、授業料免除、奨学金申請、就職支援等）及び授業料等の徴収に関する業務を行うために利用します。
- ③ 本学合格者の個人情報は、本学の関係団体である同窓会及び後援会から本学合格者に連絡を行うために利用します。
- ④ 上記のうち一部の業務を本学から業者に委託することがあります。業務委託に当たり、当該業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

Ⅲ 岡山県立大学大学院デザイン学研究科（修士課程）の案内

1 デザイン学専攻の概要

専攻の教育・研究

デザイン学専攻では、学部でのビジュアルデザイン学科、工芸工業デザイン学科、建築学科の3学科を基礎にして、専門領域における普遍的な学識を身に付けて高度な研究に取り組み、優れた成果に繋げるための基盤となる能力を身に付けるために、「ビジュアルデザイン学領域」「工芸工業デザイン学領域」「建築学領域」の3つの領域を置き、更に領域横断的な研究力、優れた作品を制作するデザイン力ないしは理路整然とした論文をまとめる高い論述能力、研究成果を社会に発信する能力やマネジメント力を修得するために領域共通科目を設けています。

各分野を主領域としながら、近接する他領域の知識も加えることで、主体的かつ独創的に問題を探求するデザイナー、クリエイター、建築設計者、プランナーなどの高度専門職業人及び研究者を育成するための教育・研究を行います。

【ビジュアルデザイン学領域】

視覚伝達の主要媒体であるグラフィック及び映像を基軸にして、ビジュアルデザインに関する高度な専門知識や思考力、技能を修得するためのビジュアルデザイン学領域の研究教育を行います。

【工芸工業デザイン学領域】

豊かな生活を創造する製品デザインや表現の可能性を探究する工芸デザインに関する、高度な専門知識や思考力、技能を修得するための工芸工業デザイン学領域の研究教育を行います。

【建築学領域】

人間生活の根幹となる建築空間を基軸にして、まちづくりや都市環境などを含む空間領域全般に関する高度な専門知識や思考力、技能を修得するための建築学領域の研究教育を行います。

2 研究指導可能教員と主な研究課題（令和9年度予定）

領域	職名及び氏名	専門及び主な研究課題
ビ ジ ュ ア ル デ ザ イ ン 学 領 域	教 授 北山 由紀雄	写真デザイン (1) 写真作品の展示方法に関する研究 (2) 展示効果の研究、写真技法の歴史とその表現に於ける活用に関する研究 (3) スティッチング技法を活用した写真表現に関する研究
	教 授 野宮 謙吾	グラフィックデザイン、タイポグラフィ (1) シンボルマーク・ロゴタイプを中心としたグラフィックシンボル及びV Iの研究 (2) 書体のイメージに関する研究
	教 授 齋藤 美絵子	映像デザイン、情報デザイン (1) 情報処理を促すデジタル技術と表現 (2) 映像コンテンツと視聴環境の関係
	教 授 西田 麻希子	グラフィックデザイン、パッケージデザイン (1) ダブルイメージを主としたグラフィックの構成手法の研究 (2) グラフィック、紙器による構成を主としたパッケージデザインの研究
	教 授 風早 由佳	英米文学、英語教育 (1) 英米詩（視覚詩・朗読詩）の研究 (2) 英米児童文学における言葉と挿絵の研究 (3) 英語教育の教材開発
工 芸 工 業 デ ザ イ ン 学 領 域	教 授 島田 清徳	テキスタイルデザイン (1) 異領域とのコラボレーションによる空間演出 (2) テキスタイルにおけるアートとデザイン
	教 授 三原 鉄平	プロダクトデザイン (1) 地域産業におけるプロダクトデザインの研究 (2) デザイン評価
	教 授 真世土 マウ	セラミックデザイン (1) 古代中南米土器 (2) 陶磁器デザイン
	教 授 河合 大介	美学、美術史 (1) 20世紀の英語圏における美学 (2) 1960年代の日本および米国における美術史
	教 授 船山 俊克	プロダクトデザイン (1) 新領域への開発提案 (2) 新素材開発からの製品化および商品展開に関する研究
	准教授 作元 朋子	セラミックデザイン (1) 陶磁器の造形及びセラミックデザインの研究

領域	職名及び氏名	専門及び主な研究課題
建築学領域	教授 津田 勢太	建築、構造デザイン (1)可変構造体システムに関する研究 (2)シェル・空間構造の形態デザインに関する研究
	教授 西川 博美	建築、都市デザイン (1)台湾に関する近代建築史・都市史研究 (2)都市計画史研究
	教授 吉田 豊	建築、建築デザイン (1)場を活かした建築空間に関する理論及び実践研究 (2)ドイツ近代建築における造形システムに関する研究
	特任教授 向山 徹*	建築、建築デザイン (1)大地と大空の狭間に築く構築物の設計に関わる研究 (2)閑谷学校の環境技術に関する研究
	准教授 岡北 一孝	建築、建築史 (1)ルネサンス建築の物質性に関する研究 (2)建築における古典主義の諸相 (3)建築の言語描写についての研究

*印の教員を指導教員として希望する場合は事前に入試班までお問い合わせください。

<参考>

履修案内、シラバス、教員・研究者データベースは本学ウェブサイトにて閲覧可能です。

○履修案内

<https://www.oka-pu.ac.jp/guide/page-15433/page-353/page-910/>

【閲覧方法】 ウェブサイト「岡山県立大学」>大学案内>教育情報の公表
>授業科目、授業内容、授業計画に関すること>履修案内

○シラバス

<https://www.oka-pu.ac.jp/syllabus/index.html>

【閲覧方法】 ウェブサイト「岡山県立大学」>大学案内>シラバス

○教員・研究者データベース

<https://gdata.oka-pu.ac.jp/search/index.html?lang=ja&template=templatee>

【閲覧方法】 ウェブサイト「岡山県立大学」>大学案内>教員・研究者データベース

出願・受験・その他に関するお問い合わせ先

岡山県立大学事務局教学課入試班

〒719-1197 岡山県総社市窪木 1 1 1 番地

TEL 0866-94-9163 (直通)

0866-94-2111 (代表)

ウェブサイト <https://www.oka-pu.ac.jp>

電子メール nyushi@oka-pu.ac.jp